

## 地区委員会 (RI Web 資料より) (2016/10/01)

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/learn-role/district-committee>

リーダーとしての豊かなスキル、経験、熱意を持つ委員から成る地区委員会は、地区ガバナーによって任命されます。クラブと地区の活動や運営を援助するこれらの委員会は、地区目標の設定においてガバナーと協力します。

詳しくは、「[地区を成功に導くリーダーシップ：委員会編](#)」をご参照ください。

### 推奨されている地区委員会

以下は、推奨されている常設委員会です。

#### ■ 会員増強関連委員会

##### 1) 入会・参加促進委員会

クラブの未来を確保するには、新会員を迎え入れ、現会員の活発な参加を促す必要があります。入会・参加促進委員会は、会員増強策の立案と実施をクラブに奨励するほか、次の責務を担います。

- ガバナーエレクトおよび地区研修リーダーと協力して、地区会員増強セミナーを企画・実施する。
- 新クラブ結成推進委員会および公共イメージ委員会と協力して、会員増強と関連した活動の調整を図る。
- [入会候補者情報プログラム](#)を通じて情報が寄せられているかどうかを、地区ガバナーに確認する。また、入会候補者情報を管理する担当者を決める。
- 会員の多様化をクラブに奨励する。

##### 2) ロータリー グローバル リワード委員長

「ロータリー グローバル リワード」は、さまざまなサービスや商品の割引が受けられる、新しい会員特典プログラムです。委員長は次の責務を担います。

- 地区の会合やそのほかの行事でこのプログラムを紹介し、利用を奨励する。
  - 特典の利用方法と掲載方法を会員に説明する。
- 詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

##### 3) 新クラブ結成推進委員会

新クラブ結成推進委員会は、地区ガバナーと協力して新クラブを設立できる地域を特定し、以下の方法で新クラブの設立を支援します。

- 現在クラブがなく、新クラブ設立の条件を満たす地域があるかどうかを調べる。
- 既にクラブがあっても、地元ニーズの観点から、新クラブの設立がプラスとなる地域があるかどうかを調べる。

#### ■ プログラム関連の委員会

##### 1) 親睦活動グループ委員会

親睦活動グループ委員会は、楽しみ、世界中に友人を増やし、ロータリーの経験をさらに充実させる機会を推進します。

- 既にあるロータリー親睦活動グループを会員に紹介する。

- 親睦活動グループに参加している会員を地区会合や行事に招き、グループの活動を紹介してもらう。
- 共通の関心をもつ人たちと新しいグループを結成するよう会員に奨励する。
- 親睦活動グループのイベントの情報を紹介する。

## 2) ロータリー友情交換委員会

ロータリー友情交換を通じて、海外の会員の自宅に泊まったり、自宅に招いたりし、異文化交流を行うことができます。友情交換委員会は、交換への参加を会員に奨励するほか、以下の責務を担います。

- 友情交換の相手を探し、訪問の手配を手伝う。
- 友情交換プログラムをクラブに紹介する。
- 友情交換にまつわる話題や情報を紹介する。

## 3) ロータリー地域社会共同隊委員会

ロータリー地域社会共同隊（RCC）は、ロータリークラブ提唱の下、地元での社会奉仕活動やニーズ調査を行うために、ロータリアンではない人たちがメンバーとなるグループです。RCCが積極的にかかわることで、地域に根づいた持続可能な活動となります。RCC委員会は、必要に応じて新しいRCCの結成を奨励します。詳しくは、「[ロータリー地域社会共同隊ハンドブック](#)」（英語）をご参照ください。

## ■奉仕関連の委員会

各部門に詳しい委員から成るそれぞれの委員会は、革新的で持続可能な奉仕プロジェクトを実現させるために地区・クラブと協力し、情報やアドバイスを提供します。

### 1) 社会奉仕委員会

社会奉仕委員会は、地元のニーズに取り組むクラブの社会奉仕プロジェクトを支援します。プロジェクトの[ライフサイクル](#)に沿って、ロータリーのオンラインツールを活用して活動の計画、実施、評価を行うよう、クラブに奨励します。さらに、[ロータリーのアイデア応援サイト](#)でプロジェクトの協力クラブを探したり、[ロータリーショーケース](#)でプロジェクトのアイデアを得るようクラブに奨励します。

### 2) 国際奉仕委員会

国際奉仕委員会は、クラブの海外プロジェクトを支援します。また、地区内クラブを海外の協力クラブと引き合わせたり、補助金申請プロセスを援助します。ほかにも以下のような責務を担います。

- ロータリー地域社会共同隊委員会と協力して、新しい共同隊を提唱するようクラブに奨励する（適切な場合）。
- さまざまな分野の専門知識をもつ[ロータリアン行動グループ](#)から支援を得ることをクラブに奨励する。
- クラブによる国際奉仕活動の紹介や広報を行う。

### 3) 職業奉仕委員会

職業奉仕委員会は、職業のスキルを生かして奉仕活動を行うよう会員に奨励し、職業研修チームの機会を紹介したり、チームの編成を支援します。

### 4) 新世代青少年奉仕委員会

新世代青少年委員会は、学生や若い職業人のリーダーシップを養うための活動を支援・立案します。具体的には以下のような責務を担います。

- 他団体との協力を通じて若者のための機会を広げるよう、クラブに奨励する。
- インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換を担当する各委員会と協力し、活動の調整を図る。
- 青少年奉仕月間（5月）を推進する。

## ■若者・青少年関連の委員会

インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、青少年交換委員会は、各プログラムの支援と推進にあたります。

### 1) インターアクト委員会

インターアクトは、12～18歳までの青少年が、地元や学校で同じ世代の若者と知り合い、リーダーシップのスキルを培うことのできるプログラムです。インターアクト委員会は、以下の方法でインターアクトの推進を行います。

- インターアクトクラブを提唱するようクラブに奨励する。
- インターアクターがロータリーとかわり続け、ロータリーのプログラムや活動に参加したり、卒業後にほかのプログラムに移行できるよう支援する。
- [インターアクト要覧](#)に記載された指針に従うことで、身体的、性的、精神的虐待から青少年を守る。

### 2) ローターアクト委員会

ローターアクトは、18～30歳の若者が集まり、地域社会でボランティア活動を行ったり、交流を深めながらリーダーシップのスキルを培うことのできるプログラムです。ローターアクト委員会は、以下の方法でローターアクトを推進します。

- ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）など、ほかのロータリーのプログラムをローターアクターに紹介する。
- 奉仕プロジェクトでロータリークラブと協力する機会があることをローターアクターに伝える。
- ローターアクトクラブを提唱することをクラブに奨励する。

詳しくは[ローターアクトハンドブック](#)をご参照ください。

### 3) ロータリー青少年指導者養成（RYLA）委員会

RYLAは、若いリーダーを育て、ネットワークを築き、アイデアを広げ、行動を起こすよう若者の意欲を高めるためのプログラムです。RYLA委員会は、以下の方法でプログラムを推進します。

- 地区内のRYLA行事の企画・実施を援助する。
- 若い人びと（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、RYLA参加者、そのほかのロータリーの世界的コミュニティの若者たち）をつなぎ合わせる。
- RYLA元参加者とロータリーとのかかわりを保ち続ける。

### 4) 青少年交換委員会

ロータリーは、青少年交換を通じて若者のエンパワメントを図り、リーダーシップの力を育成し、世界の理解と平和を推進しています。青少年交換委員会は、以下の方法で青少年交換活動を推進します。

- 地区内の青少年交換活動（派遣と受け入れ）の調整を担当する。
- 国際ロータリー、地区ガバナー、派遣クラブと定期的に連絡を取り合う。

- RIによる青少年交換参加資格認定と地元の法律が守られるよう確認し、身体的、性的、精神的虐待から青少年を守る。  
詳しくは[青少年交換の手引き](#)をご参照ください。

## ■その他の委員会

### 1) 学友委員会

毎年、何千人もの人がロータリーのプログラムに参加します。学友委員会は、クラブと協力して、学友（プログラム元参加者）がロータリーの活動にかかわり続けるための行動計画を立てます。さらに、以下の責務を担います。

- 学友関係の行事や学友会の調整に当たる。
- ほかの委員会と協力して、講演者や卓話者として学友を紹介したり、入会や寄付の見込みがある学友を特定する。
- 連絡先や近況などのデータをRIに報告するよう、学友と現プログラム参加者に奨励する。
- 学友との関係を維持する方法についてロータリアンの認識を高める。

詳しくは[学友委員長の役割と責務](#)をご参照ください。

### 2) 地区大会委員会

地区大会は、クラブがアイデアを広げ、活動成果を紹介するのに最適な場です。地区大会委員会は、地区大会の企画と推進を行い、以下のようなさまざまな方法で地区大会への出席を奨励します。

- メディア、地域社会のリーダー、奉仕活動で出会う人々などに、地区大会開催の情報を広める。
- 地区研修リーダーと協力して、地区大会中にリーダーシップセミナーを開く。

詳しくは[地区大会の手引き](#)をご参照ください。

### 3) 財務委員会

クラブと地区が財務的な責任を果たす上で、情報の透明性と適切な資金管理が重要となります。財務委員会は、地区資金を管理して地区の年次財務報告書を作成するほか、以下の責務を担います。

- ガバナーとともに地区予算を作成し、会長エレクト研修セミナー（PETS）または地区協議会の4週間前までにクラブに提出する。
- 収支の記録を適切につける。

詳しくは「[地区財務委員会 参考用手引き](#)」をご参照ください。

### 4) 指名委員会

指名委員会は、リーダーとして最も優れた資質を持つロータリアンを地区ガバナーとして指名します。

- 公正かつ開かれたプロセスを通じて選考を行う。
- クラブまたは委員会が推薦したすべてのガバナー候補者と面接する。

### 5) 公共イメージ委員会

ロータリーのプロジェクトが地域社会にもたらす影響を高めるには、効果的な広報が重要となります。広報委員会は、ロータリーを人びとに紹介し、ロータリーの活動に対する理解、評価、支援を促す広報の企画と実施にあたります。広報の具体例を以下にいくつかご紹介します。

- 地区内のプロジェクトやイベントの話題をメディアに連絡し、ソーシャルメディアを活用してさらに話題を広げる。

- ロータリーの最優先活動であるポリオ撲滅をめざす「End Polio Now」（今こそポリオ撲滅のとき）キャンペーン、活動の成功例、学友による活動や活躍、クラブの表彰などについて広報し、多くの人びとに伝える。
- 広報活動に優先して取り組むよう、クラブに奨励する。  
[詳しくはこちら](#)をご参照ください。

#### 6) ロータリー国際大会委員会

毎年開かれる国際大会では、世界中のロータリアンが一堂に集い、活動の成果やアイデア、体験を分かち合います。国際大会委員会は、さまざまな方法で国際大会への出席を奨励します。

- 例会や行事で国際大会について紹介し、出席を呼びかける。
- 国際大会に関する資料や情報を提供する。

[今後のRI 国際大会についてはこちら](#)をご参照ください。大会ニュースレターの[受信申込みはこちら](#)から。

#### 7) ロータリー財団委員会

ロータリー財団委員会は、財団についてクラブに情報を提供し、財団プログラムへの参加と募金に対するクラブの意欲を高めます。また、DDF 配分の承認とクラブの補助金参加資格認定を担当します。また、この委員会の下に設けられた4つの小委員会（資金推進、ロータリー補助金、ポリオプラス、財団資金管理）が、各分野の活動を担当します。具体的には、以下のような責務を担います。

- 地区内の財団募金やプログラムへの参加の調整にあたる。
- ガバナーおよびガバナーエレクトと相談して、DDF（地区財団活動資金）の配分を決定する。
- クラブ会長と会長エレクト、クラブの財団委員会、そのほかのロータリアンを対象とした地区ロータリー財団セミナーの実施にあたり、ガバナーを援助する。

詳しくは、「[地区を成功に導くリーダーシップ：ロータリー財団委員会編](#)」をご参照ください。

#### 8) 研修委員会

地区の研修会合では、クラブと地区のリーダーが各自の役割について学び、チームワークを育みます。研修委員会は、地区の研修プランを監督し、研修面でガバナーとガバナーエレクトを支援するほか、以下のような責務を担います。

- 研修行事のための諸手配（議題、講演者、研修リーダー、評価書の作成など）を援助する。
- 地区ロータリー財団セミナーと地区会員増強セミナーでの研修について助言を提供する。
- クラブ研修リーダーを支援する。

詳しくは「[地区を成功に導くリーダーシップ：研修編](#)」をご参照ください。

#### ■ リソース&参考資料

- [地区を成功に導くリーダーシップ：委員会編](#)
- [地区活動計画の指標](#)

#### ■ ロータリーからの支援

- [地域コーディネーター](#)

## 参照資料 ロータリー章典（2016年9月）

### District Leadership Plan

#### 17.030.2. 地区委員会 District Committees

地区委員会は、ガバナー補佐の助言を得てガバナーが策定した地区目標を実行する責任を負う。ガバナーエレクト、ガバナー、直前地区ガバナーが協力し、指導層の継続性と引継ぎ計画を確実に行うべきである。ガバナーエレクトは、任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員長を任命し、計画会議を開く責任がある。以下のような管理運営機能を受け持つために、委員会が任命されるものとする。

#### 会員勧誘・加入促進(会員組織委員会) Membership Attraction and Engagement

#### 新クラブ結成推進(新クラブ拡大委員会) New Club Development

##### 財務 Finance

地区プログラム、以下が含まれる

インターアクト Interact

ローターアクト Rotaract

ロータリー地域社会共同隊 Rotary Community Corps

ロータリー友情交換 Rotary Friendship Exchange

ロータリー親睦活動 Rotary Fellowships

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA) Rotary Youth Leadership Awards (RYLA)

青少年交換 Youth Exchange

##### 公共イメージ Public Image

地区大会 District Conference

ロータリー財団 The Rotary Foundation

国際大会推進 Convention Promotion

地区研修 District Training

奉仕活動委員会には、以下が含まれる

クラブ奉仕 Club Service

社会奉仕 Community Service

国際奉仕 International Service

新世代(青少年)奉仕 New Generations (Youth) Service

職業奉仕 Vocational Service

学友 Alumni

会員特典 Member Benefit

ガバナーと地区指導者チームが必要と認めた特別の任務を遂行する場合には、追加の地区

委員会が任命される。

### 地区委員長

現職の地区ガバナーは地区委員会委員長の任務に就くことはできない。任期を修了したパストガバナー、ガバナーノミニ、元ガバナー補佐、あるいは任期を終了した地区委員会の委員が地区委員長となることが望ましい。全ての委員会委員長は7月1日の就任を前に、前年の12月31日までに選出され、RIに報告されるべきである。

### 委員会委員の資格

地区委員会委員に任命されるために推奨されている最低資格は、名誉会員以外の会員身分で地区内クラブに所属している瑕疵なき会員であることである。

### 研修の要件

地区委員長は、委員長に就任する前に、地区チーム研修セミナーに出席するものとする。地区委員長は地区研修協議会に出席するものとする。委員は、本章典の22.060.～20.090.に概略されているように、地区研修会に参加すべきである

### ロータリー地域リーダーとの関係

地区委員会は、国際ロータリー会長から任命されたロータリアンのみならず、ロータリー地域リーダー（ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーター、恒久基金/大口寄付アドバイザー）と協力し合うことが推奨される。

### 報告要件

地区委員会は、ガバナーに対して定期的に委員会の活動状況を報告するものとする。地区委員会は、RIの出版物やRIのウェブサイトに掲載される可能性があるため、成功した活動をRIに報告するものとする。

（2015年1月理事会会合、決定118号）

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by November 2004 Mtg., Bd. Dec. 128; January 2014 Mtg., Bd. Dec. 88; May

2014 Mtg., Bd. Dec. 113; October 2014 Mtg., Bd. Dec. 77; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

### 委員会の内容

以下は、上述の地区委員会の目的、他の資格要件、役割と責務、その他の研修要件をまとめたものである。

## A. 会員勧誘・加入促進委員会 Membership Attraction and Engagement Committee

### 1. 目的

本委員会は、地区内で会員を増加するための地区にふさわしい会員増強戦略を確認、促進、実施する。

委員長は新会員の勧誘や会員を惹き込む活動に関する卓越した知識をもち、それに責任を持って取り組み、そしてその経験がある者でなければならない。更に、委員長は、ロータリーコーディネーターによって適宜開催される研修会に出席しなければならない。

### 2. 委員のその他の資格

- a) 新会員の勧誘および会員増強プログラムの実施で成果を上げているロータリアンや、多様な会員を有するクラブのメンバーであるロータリアンが優先されるべきである。
- b) 会員勧誘や会員維持活性化に関連する委員会の委員長を務めた経験を有する者を考慮すべきである。

### 3. 任務および責務

- a) ガバナーおよび地区研修リーダーと相談の上、地区会員増強セミナーを立案、推進、実施する。
- b) 各クラブが会員増強目標を達成できるよう、ガバナーとクラブ指導者と協力する。
- c) ロータリークラブ・セントラルやその他の会員増強に関するリソースに精通しておく必要がある。
- d) ロータリーコーディネーターをリソースとして活用する。
- e) 地区規模の会員増強活動を調整する。
- f) RI または会長による会員表彰プログラムに参加するようクラブを奨励する。
- g) 会員勧誘や会員維持活性化の努力を支援する活動を調整するために、他の地区委員会との常に連絡を取り合う。
- h) 委員会委員の名前をすべてのクラブに知らせ、これらの委員から援助が受けられることを伝える。
- i) 効果的な会員の勧誘計画を立て、これを実施するようクラブを奨励する。
- j) クラブ会員増強委員長が責務を遂行するのを支援する。
- k) クラブを訪問し、成果溢れる会員勧誘や維持活性化の活動について話し、それらの活動に関する情報を与える。
- l) 現在ロータリークラブがなく、新クラブを設立するための要件を満たすだけの人口を持つ地域社会があるかどうかを調べる。
- m) 既存のクラブが提供している奉仕活動が毀損されることなく新たなクラブを設立することができる地域社会があるかどうか、調査検討する。

n)新クラブを組織し、設立すること支援する。

#### 4. その他の研修要件：

委員長だけでなく、できるだけ多くの委員がロータリーコーディネーターの実施する適切な研修に出席すべきである。

#### 5. 委員長の任命：

地区会員勧誘・加入委員会はリーダーシップ継続性がなければならない。；つまり、委員会委員長は3年任期で任命され、任期を務めることになるガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの書類による承認によって確認することが条件となっている。3年任期のそれぞれの年度の地区ガバナーは（選ばれている場合）、委員長の選考に参加するものとする。かかる選考は7月1日に就任する前年の12月31日までに実施され、RIに報告しなければならない。正当な理由の解任は、3年任期の残存年度に関係するすべてのガバナー（選ばれている場合）の事前承認を得なければならない。

（2015年5月理事会会合、決定181号）

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by November 2002 Mtg., Bd. Dec. 55; June 2005 Mtg., Bd. Dec. 316; November 2007 Mtg., Bd. Dec. 93; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118; May 2015 Mtg., Dec. 181

### **B. 新クラブ結成推進委員会（新クラブ拡大委員会） New Club Development Committee**

#### 1. 目的

新クラブ拡大委員会は、ガバナーの監督の下、地区内に新クラブを結成する計画を立て、実行するものとする。委員長の席は、元地区ガバナーあるいは地区ガバナーノミニーに優先的に与えられるべきである。

#### 2. 委員のその他の資格

新クラブの結成に積極的に関与し成功を収めた元地区ガバナーを優先すべきである。

#### 3. 任務および責務

- a) 現在ロータリークラブは存在しないが、新クラブ結成の条件を備えている地域社会を探し出す。
- b) 既存クラブによる地域社会への奉仕に影響を与えることなく、追加の新クラブを創設できる可能性のある地域社会を探し出す。
- c) 新クラブの結成と設立を助ける。

#### 4. その他の研修要件

委員長だけでなく、できるだけ多くの委員がロータリーコーディネーターの実施する適切な研修に出席すべきである。

#### 5. 委員長の任命

効果的にするために、地区新クラブ拡大委員会はリーダーシップ継続性がなければならない

い。 ;すなわち、委員長は3年任期で任命され、任期を務めることになるガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの書類による承認によって確認することが条件となっている。3年任期のそれぞれの年度の地区ガバナーは（選ばれている場合）、委員長の選考に参加するものとする。かかる選考は7月1日に就任する前年の12月31日までに実施され、RIに報告しなければならない。正当な理由の解任は、3年任期の残存年度に関係するすべてのガバナー（選ばれている場合）の事前承認を得なければならない。

(2015 年5 月理事会会合、決定181 号)

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by June 2005 Mtg., Bd. Dec. 316; June 2010 Mtg., Bd. Dec. 251; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118; May 2015 Mtg., Dec. 181

### **C. 地区財務委員会 District Finance Committee**

#### **1. 目的**

地区財務委員会は、人頭賦課金の額および地区の管理運営に必要な費用を検討、調査することによって、地区資金の資産を守り、地区研修協議会に向けて地区の財務状況に関する予算と年次報告を準備するものとする。

#### **2. 構成**

地区会計が本委員会の職権上の委員を務めるものとする。

#### **3. 委員のその他の資格**

クラブの会計を務めた経験を有する者、そして、または会計や財務経験のあるロータリアンを優先すべきである。

#### **4. 任務および責務**

- a) 地区ガバナーと協力して地区経費の予算を作成し、少なくとも地区協議会の 4 週間前までにこれをクラブに提出し、地区協議会での次期クラブ会長会議で承認を受ける。
- b) RI細則第 15.060.2. 項に従って承認を得られるよう、賦課金の額を検討し、提案する。
- c) 収支の正確な記録が維持されていることを確認する。
- d) RI 細則15.060.4 に基づき任期を終えたばかりの直前ガバナーが提出する年次財務報告書を作成しなければならない。
- e) 委員会の委員1名（できれば会計）は、地区ガバナーとともに、地区資金の銀行口座の署名人となるものとする。銀行口座は地区の名義で設けるものとする。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by June 2007 Mtg., Bd. Dec. 226; January 2015 Mtg., Bd. Dec.

## D. 地区プログラム委員会 District Program Committees

### 1. 目的

プログラムの関連している委員会は、地区レベルでのプログラムの推進と運営に責任を持ち、以下を含む個々のプログラムに参加するロータリークラブに具体的な支援と指導を行う。

インターアクト  
ローターアクト  
ロータリー地域社会共同隊  
ロータリー友情交換  
ロータリー親睦活動  
ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)  
青少年交換

### 2. 委員のその他の資格

特定のRI プログラムについてクラブレベルでの経験を有する個人を優先すべきである。

### 3. 任務および責務

- a) 地区内各クラブとの定期的な連絡および地区の諸会合や都市連合会等を通じて、プログラムに対する理解の増進を図り、効果的な参加を推進する。
- b) 地区またはゾーンの会合で、効果的に実施されたRI プロジェクトを展示し、手本となる優れたプロジェクトの例を地区内クラブに知らせる。
- c) 地区内のクラブを訪問し、特定のプログラムの効果的な実例について話し、そしてクラブがRI のすべての報告要件を承知していることを確認する。
- d) クラブのRI プログラム委員長が責務を遂行するのを奨励し、援助する。
- e) プログラムから恩恵を受けることのできる地域のニーズを特定するよう、地区内クラブを奨励する。
- f) 情報を分かち合い、クラブの目標設定を援助することによって、ロータリー以外の地域の奉仕団体とクラブのプログラム活動との間で協同できる分野を特定する。
- g) プログラムに関連した地区規模の活動を実施する。
- h) 地区内のすべての適切な通信媒体（ロータリーとロータリー以外の両方を含む）において、プログラムの目標と功績が紹介されるよう推進する。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## E. 公共イメージ委員会 Public Image Committee

### 1. 目的

地区公共イメージ委員会は、ロータリーを一般市民に広め、ロータリーのプログラムへの

理解、評価、支援を推進すべきである。同委員会は、一般社会に向けての効果的な広報活動や好ましいイメージがロータリーにとって望ましく不可欠な目標であることをロータリアンに広く認識してもらうよう推進する。

## 2. 委員のその他の資格

クラブ公共イメージ委員会委員長としての経験を持ち、報道関係のロータリアンや、公共イメージまたはマーケティングスキルを持ったロータリアンを優先すべきである。

## 3. 任務および責務

- a) 公共イメージを優先させるよう地区内ロータリークラブに奨励する。
- b) 報道機関、地域社会のリーダー、ロータリープログラムの受益者にロータリーを推進する。
- c) ロータリーのビジュアルアイデンティティやボイスの利用を促進する。
- d) 地区ガバナーや他の重要な委員会委員長とコミュニケーションを図り、地区プロジェクトや活動の事情を常に把握しておく。
- e) ロータリー公共イメージコーディネーターと連携し、協力し合う。
- e) RI の公共イメージ資料をクラブと共有する。
- f) クラブの公共イメージの重要性について個々のクラブに話す機会を得るよう努める。

## 4. その他の研修要件

必要に応じてロータリー公共イメージコーディネーターが開催する研修会には委員長だけではなく、できるだけ多くの委員会メンバーが出席すべきである。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## F. 地区大会委員会 District Conference Committee

### 1. 目的

地区大会委員会は、ガバナーの指示の下、良いプログラムとなるように、そして地区大会への出席者数が最多となるよう計画・推進し、必要な手配を行うものとする。

### 2. 委員のその他の資格

会議開催の経験のある者、接客・サービス業の経験のある者そして、または報道関係、公共イメージ関係のロータリアン、あるいはマーケティングスキルを備えたロータリアンを優先すべきである。

### 3. 任務および責務

ガバナーの監督の下

- a) 地区大会の会場を選び、すべての関連する手配の調整にあたる。
- b) 出席者が最多となるよう、地区大会の財務の調整にあたる。
- c) 以下に特に力を入れ、地区大会への出席を推進する。
  - 新会員
  - 地区内の新クラブの全会員
  - 地区内の全クラブからの代表出席者とロータリーファミリー。
- d) 報道機関、地域社会のリーダー、ロータリープログラムの受益者など、外部の人々に地区大会を推進する。
- e) 地区研修リーダーと協力して、地区大会に付随して開かれる地区指導者育成セミナーの調整にあたる。
- f) 関連性があり、動機付けになるような有益なプログラムを提供する。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: February 2001 Mtg., Bd. Dec. 261; Amended by January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## G. ロータリー財団委員会 Rotary Foundation Committee

地区ロータリー財団委員会に関する方針は、ロータリー財団章典に概説されている通り、ロータリー財団管理委員会が決定する（2001 年2 月理事会会合、決定261 号）。

## H. 国際大会推進委員会 Convention Promotion Committee

### 1. 目的

同委員会は、地区全域のロータリアンに年次大会への出席を推進するものとする。

### 2. 委員のその他の資格

RI 国際大会に少なくとも1 度は出席したことのある、そして、あるいはマーケティングのスキルを備えたロータリアンを優先すべきである。

### 3. 任務および責務

- a) 国際大会を推進するため、クラブと地区の会合に出席する。
- b) 国際大会の資料や情報に関する地元の支援源としての役割を果たす。
- c) RI ウェブサイトへのリンクを設けた地区のウェブサイトを持ち上げるか、または既存のウェブサイトを増強する。
- d) 必要な場合には、国際大会関連の重要な資料を地元の言語に翻訳する。
- e) 登録する可能性のある人々を特定し、E メールや書簡、その他の通信手段を用いて登録を推進する。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

## I. 地区研修委員会 District Training Committee

### 1. 目的

本委員会は、ガバナー、ガバナーエレクトがクラブと地区の指導者に研修を行い、地区の研修計画全般を監督するうえで、支援する責務がある。

### 2. 委員のその他の資格

研修、教育、または討論進行の経験を有する者を優先すべきである。

### 3. 任務および責務

- a) 委員会は、各会合の招集者に対して責任を負うという点を明確に理解していなければならない。
- b) 委員会は、以下の研修ニーズについて、ガバナーエレクトと協力すべきである。
  - 1) PETS 会長エレクト研修セミナー
  - 2) 地区研修協議会
  - 3) 地区チーム研修セミナー
  - 4) ガバナー補佐の研修
- c) 委員会は、以下の研修ニーズについて、ガバナーと協力すべきである。
  - 1) 地区指導者育成セミナー
  - 2) ローターアクト指導者育成研修
  - 3) クラブレベルの研修
  - 4) 適宜、地区内におけるその他の研修行事
- d) 委員会はまた、地区ロータリー財団セミナーと地区会員増強セミナーの第二の責任を負うことがある。これらの会合の第一責任は、他の地区委員会が負う。研修委員会は、研修に関連した事柄について助言をすることもできる。
- e) 会合の招集者の指示の下、委員会は以下に挙げる事項の1 つもしくはそれ以上に責任を持つ。
  - 1) プログラムの内容（理事会推奨のカリキュラムに準拠）
  - 2) 研修の実施
  - 3) 講演者やその他のボランティア探し
  - 4) 研修リーダーの準備・研修
  - 5) プログラムの評価
  - 6) 諸準備
  - 7) 新会員候補者に対するマーケティング

f) 地区が多地区合同PETS の一員として参加する場合、ガバナーエレクトは、多地区合同PETSの指針と手続きに従い、PETS における研修を立案し実施する者を選ぶ。この人物は、本委員会の委員であるべきである。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: June 2004 Mtg., Bd. Dec. 269; Amended by January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## **J. 地区学友委員会 District Alumni Committee**

### **1. 目的**

地区の学友との継続的な関係を管理するための計画を策定、実施する。また、学友関係で各クラブを支援する。

### **2. その他の資格**

学友である者、あるいは学友と一緒に仕事をした専門的経験のある者の採用を優先すべきである。

### **3. 任務および責務**

a) 学友とその能力（話者としての能力、計画遂行能力、会員となる可能性、財団やロータリープログラムへの貢献等）を確認し、そして彼らの一人ひとりをクラブや地区の活動に結びつけて行くために、他の地区委員会、特に会員増強委員会、財団委員会、新世代委員会と連携協力する。

b) ロータリーとの関係を維持するために、学友と共に活動する方法を生み出す。

c) 学友に自分たちの情報をRI に報告するように促し、またプログラム参加者が適宜RIに報告されるように、他の地区委員長達と協力する。

d) プライバシー、青少年保護指針、現地法を遵守する。

e) 適宜、学友のイベントや組織を支援し、調整役を務める。

(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: October 2014 Mtg., Bd. Dec. 77

## **17. 030. 3. その他の委員会 Additional Committees**

### **A. 地区規則・手続委員会 District Rules and Procedures Committee**

地区は、RI の組織規定を含め指名ならびに選挙、その他の事柄に関してガバナーに助言し、援助するための地区の「規則・手続」委員会を設置するよう奨励されている。この委員会は3 名の委員から成り、各々任期をずらして3 年任期とし、再任が可能なものとする。委員会の任命は、就任年度の終了時にガバナーが行なう。委員は、RI の組織規定文書および選挙手続に精通しているべきである。

RI の選挙方針および手続に関して、地区内で規則・手続委員会の援助によっても解決で

きない質問のあるガバナーは、クラブ・地区支援担当者または担当地域のRI 理事に援助を求めるべきである。

(2015年1月理事会会合、決定118号)

Source: June 2001 Mtg., Bd. Dec. 323; Amended by January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## B. 国際奉仕委員会 International Service Committee

地区とクラブは、情報伝達の重要性と縦の情報連携を促進し、そして、あらゆる種類の国際奉仕の説明責任の明確化を目的として国際奉仕委員会を設置するよう推奨されている、特に親睦を強調した訪問、国際ボランティアの機会、そしてロータリークラブと地区の間のパートナーシップを育成する。

(2015年1月理事会会合、決定118号)

Source: November 1985 Mtg., Bd. Dec. 84. Amended by October 1988 Mtg., Bd. Dec. 116; June 1990 Mtg., Bd. Dec. 264;

September 2011 Mtg., Bd. Dec. 34; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

## C. 地区青少年交換委員会 District Youth Exchange Committee

国際理解を発展させる機会として青少年交換を推進するため、ガバナーは、青少年交換委員会または役員を任命する。地区青少年交換委員長の任期の限度を3年と定めるようガバナーに奨励されている。

青少年交換プログラムによって求められている特別な技術的知識や経験を考慮するとき、地区青少年交換委員長の複数年の任期が奨励されている。また、適切に研修された後継者を養成するために、時には、委員長の職務を3年以上の継続しなければならないこともある。効果的であるためには、地区青少年交換委員会はリーダーシップの継続と企画立案の連続性がなければならない。

青少年交換委員長の変更が望まれるとき、ガバナーエレクトは、ロータリーの一般知識を持ち、かつ青少年交換プログラムに強い情熱を持っている候補者を推薦することが強く求められている。また、青少年交換を確立されたプログラムにするために、委員長は地区青少年交換委員会における重要な職務に最低3年以上の経験があることが求められている。

英語でのコミュニケーション能力や地区レベルを超えた青少年交換大会等への出席ができることが積極的要件として考えられるべきである。地区ガバナー、地区青少年交換委員長、地区青少年交換委員およびガバナーノミニーも含めた協議は、ガバナーエレクトによる任命プロセスに貴重な見識を提供することになる。

委員長の推奨されている3年連続した職務継続を仮定して、このような協議は、その職責の望まれている複数年の任命と共に、選任された人が推奨される地区青少年交換経験があるかどうかを確認する事の助けとなる。プログラムの継続性を確保するために、ガバナーは青少年交換委員会の33パーセント以上変更することは奨励されていない。

地区青少年交換役員または委員会は、それぞれのガバナーの監督下に置かれる。各ガバナーは、権限を保ち、個人的な金銭的利益を受けることないよう細心の注意を払いながら、

地区内の青少年交換活動の発展のためにあらゆる努力を払うよう求められている。

(2016 年1月理事会会合、決定3120 号)。

Source: May 1979 Mtg., Bd. Dec. 355; February 1984 Mtg., Bd. Dec. 312; February-March 1985 Mtg., Bd. Dec. 267; June 2009 Mtg., Bd. Dec. 217; Amended by January 2016 Mtg., Bd. Dec. 120

#### **D. 地区社会奉仕委員会 District Community Service Committee**

すべてのガバナーは、地区社会奉仕委員会を任命するよう奨励されている。この委員会の役割と責務は

次の通りである。

- 1). クラブが取り組むとよい地区内の新しい傾向、事柄、または新しい問題を特定するのを援助する。
- 2). 成果を上げた社会奉仕プロジェクトについて話し、クラブ・プロジェクトの強化に役立つロータリーのプログラムや強調事項に関する情報を提供するために地区内クラブを訪問する。
- 3). クラブ社会奉仕委員長が責務を遂行するのを奨励、援助する。
- 4). 適切であれば、クラブがロータリー地域社会共同隊 (RCC) を結成するのを奨励し、プロジェクト開発案を交換するために地区レベルの RCC 会議を奨励する。
- 5). 他の地区委員会との委員会間交流を密にする。
- 6). アイディアを交換し、プロジェクトを推進するために、地区大会や地区協議会その他の会合と付随して、地区レベルでのクラブ社会奉仕委員長の会合を組織する。
- 7). 情報を分かち合い、クラブの目標設定を援助することを通じて、クラブ社会奉仕プロジェクトとロータリー以外の地元の奉仕団体との間で協力できる分野を探す。
- 8). ガバナー月信で広報するために、クラブ社会奉仕委員長に、成功を収めた社会奉仕プロジェクトについて定期的に報告するよう要請する。さらに、出版物に掲載される可能性もあるので、RI にも報告するよう要請する。
- 9). 地区やゾーンの会合で、優れた社会奉仕プロジェクトを展示する。
- 10). 地区規模の社会奉仕活動を組織する。

(1998 年6 月理事会会合、決定348 号)

Source: June 1990 Mtg., Bd. Dec. 260

#### **E. 地区ロータリー親睦委員会 District Rotary Fellowships Committee**

ガバナーは地区ロータリー親睦活動委員会を任命するよう奨励されている。この委員会は、委員長1 名と少なくとも3 名の委員から成り、地区内クラブのロータリー親睦活動への参加を促す責務を負う。地区ガバナーは、ロータリー親睦活動のメンバーであるロータリアン1 名を、地区内の以下の活動の調整を図る地区ロータリー親睦活動委員長として任命すべきである。

- a) ロータリー親睦活動に関する情報を提供するため、クラブを訪問する。
- b) プレゼンテーション（説明発表）を行う際に、親睦活動の現メンバーを招き、出席してもらう。
- c) 「公式名簿」および「世界ネットワーク活動グループ名簿」に掲載されている各親睦活動グループの役員と連絡を取り、今後の行事予定について情報を集め、この情報をガバナー月信または地区のウェブサイトで紹介する。
- d) 地区内のロータリー親睦活動に関するプレゼンテーション（説明発表）を地区大会で行うよう手配し、地区大会で展示するブースを確保する。
- e) ロータリー親睦活動の案内資料を地区内のロータリアンに電子媒体で配信し、グループへの入会希望者がいれば該当するグループに連絡するよう奨励する。
- f) ロータリー国際大会において、種々のロータリー親睦活動への参加を奨励する。  
(2015 年1 月理事会会合、決定118 号)

Source: January 1969 Mtg., Bd. Dec. 173; Amended by November 2008 Mtg., Bd. Dec. 59; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 118

#### **F. 地区新世代(青少年)委員会 District New Generations (Youth Service) Committees**

地区ガバナーは、継続力とリーダーシップを育成する地区新世代（青少年奉仕）委員会を設置すべきである。本委員会は、地区委員会を横断して経験を共有し、プログラム間のクロスプロモーション\*を導き、奉仕の機会を促進し、さらに地区委員会間の一連の活動を調整するために、地区インターアクト委員会、ローターアクト委員会、RYLA委員会、青少年きである。

地区新世代（青少年奉仕）委員会は、新世代の基本理念を推進し、若者を力づけ惹きつけているクラブおよび／あるいはロータリアン個人に対する認識を促進することが奨励されている。

(2015 年5月理事会会合、決定166号)。

(\*クロスプロモーション: 優良顧客に対する報酬として、他社の商品やサービスを提供するプロモーション活動。)

Source: January 2012 Mtg., Bd. Dec. 186; Amended by January 2013 Mtg., Bd. Dec. 158; October 2014 Mtg., Bd. Dec. 72; January 2015 Mtg., Bd. Dec. 134

#### **K. 会員特典委員会 Member Benefit Committee**

本委員会は、クラブに対してロータリーグローバル・リワードを売り込み、促進するものである。

(2015 年7 月理事会会合、決定21 号)